



ハトダヨ
2020年
8月号

函 館 市 中 央 図 書 館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

〒040-0001 北海道函館市五稜郭町 26 番 1 号

TEL (0138) 35-5500 FAX (0138) 35-5525

㊦

㊧

㊨

市 中 央 図 書 館 だ よ り

第 51 号 令和2年8月1日 発行

予約ランキング

図書館でたくさん予約が入っている本は何か、みなさんにご存知でしょうか。
ランキングを参考に読みたい本を探すのも一つの方法です。
ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。

＼令和2年7月2日現在、予約回数の多かった本をご案内しています／



クスノキの番人

東野 圭吾／著

11

イマジン?

有川 ひろ／著

2 流浪の月

凧良 ゆう／著

12

十字架のカルテ

知念 実希人／著

3 熱源

川越 宗一／著

13

大名倒産 下

浅田 次郎／著

4 清明

今野 敏／著

14

告解

薬丸 岳／編著

5 ライオンのおやつ

小川 糸／著

15

逆ソクラテス

伊坂 幸太郎／著

6 カケラ

湊 かなえ／著

16

大名倒産 上

浅田 次郎／著

7 流人道中記 上

浅田 次郎／著

17

きたきた捕物帖

宮部 みゆき／著

8 流人道中記 下

浅田 次郎／著

18

妖(あやかし)の掟

誉田 哲也／著

9 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

フレイティみかこ／著

19

騒がしい楽園

中山 七里／著

10 暴虎の牙

柚月 裕子／著

20

猫君

畠中 恵／著

はこだてっ子 学び・遊び 応援週間 in 中央図書館

8/2 日

10:00~11:00

「こわ〜いお話会」

対 象 小学生 25 名

会 場 大研修室

申 込 不要 直接会場へ

8/6 木

9:30~

「おうちで図書館工作」

対 象 小学生 50 名

会 場 1 階開架フロア

申 込 不要 (先着順)

8/7.8 金 土

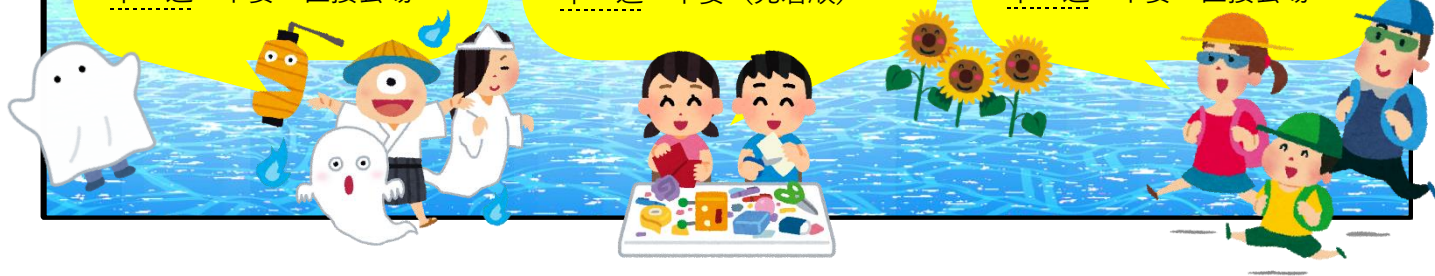
①10:00~②13:00~

「夏休み上映会」

対 象 小学生 70 名

会 場 視聴覚ホール

申 込 不要 直接会場へ



ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

タイトル：「**今のことばで覚える
初めてのくずし字**」

編者：齋藤 均 出版社：柏書房（2016 年 8 月）

棚：A19～21
請求記号：728.5 イ

くずし字を読んでみませんか？
今のことばで学んでみると案外わかりやすいと思ってしまいました。
くずし字に興味がある方は、最初の 1 冊にどうでしょう。
少しでも読めるようになると楽しくなります。

タイトル：「**アイヌ絵巻探訪**」

著者：五十嵐 聡美 出版社：北海道新聞社（2003 年 4 月）

棚：A19～21
請求記号：721.8 イ

新型コロナウイルスに関する北海道知事の会見時に背景に書かれていた「ウポポイ」。これは何だと道外の人には不思議に思ったようですが、白老町に 2020 年 7 月に開館した民族共生象徴空間のこと。その中に北海道初の国立博物館である国立アイヌ民俗博物館が建設されていて、ますますアイヌ文化に対する関心が高まりそうです。当館にも貴重なアイヌ絵が多数ありますが、アイヌ絵にはどのような魅力や価値があるのでしょうか。北海道立美術館グループの五十嵐聡美学芸員がやさしく教えてくれる本です。親しみやすく思わずほっこりしてしまう文章にも注目。

五十嵐節も併せてご堪能あれ。

タイトル：「**後宮小説**」

著者：酒見 賢一 出版社：新潮社（1989 年 12 月）

棚：閉架 2
請求記号：F ㍿

2019 年に日本ファンタジーノベル大賞を受賞した函館出身の高丘哲次さん。受賞作は『約束の果て—黒と紫の国—』と改題され今年 3 月に出版されました。北海道新聞の記事によると同賞第一回受賞作にあたる酒見賢一著の『後宮小説』が座右の書だったとか。

『後宮小説』は中国に似た架空の帝国が舞台。三食昼寝付きという謳い文句に誘われ後宮に女官として入ることになった少女・銀河と同僚のお妃候補たちの交流を描きつつ内乱へと向かっていく大河ドラマ。破天荒な主人公と若い皇帝とのロマンスも見もの。アニメ化もされた日本ファンタジー史上に残る傑作中の傑作です。

館長随想 (五十一)



7月に発表された第163回直木賞（正式には直木三十五賞）に、浦河町出身の作家馳星周さんが書いた「少年と犬」が選ばれました。馳さんのノミネットが発表された時、朝日新聞北海道支社から、出身地浦河町の人で馳さんが受賞できたらお祝いのコメントを出してくれる人がいないでしょうか、という相談がありました。私は浦河町で長く図書館員をしていた小野寺信子さんを紹介しました。小野寺さんは38年間図書館に勤め、図書館改築計画の先頭に立ち、図書館長になりました。最初はもう退職して長いからと固辞されましたが引き受けてくれました。その後朝日新聞から正式に依頼があり、私に朝日の記者さんは頼み上手ですねとメールが来ました。メールの後、朝日の記者さんは、浦河に取材に行つて直接話を聞きました。小野寺さんは、馳さんが小学生の頃初めて図書館でカードを作り、本を借りていったことをよく覚えていました。その頃からたくさん本を借りて読んだ読書家だったという証言は、図書館員だからこそです。コメントは受賞発表翌日の朝日新聞に載りました。函館の図書館に来ている子供たちからも、将来直木賞を受賞できる作家が生まれたら素晴らしいですね。

馳さんはこれまで6回直木賞候補になっていきます。函館の作家宇江佐真理さんも6回候補となりましたが、残念ながら受賞することはなく他界されました。馳さんは7度目のノミネットで受賞しました。宇江佐さんも、もう少し長生きして作品を書いてくれたらと思います。

図書館では毎年の読書週間に合わせて、作家の講演会を開催しています。今年は馳星周さんにお越しいただく予定です。昨年末から交渉して内諾はいただいています。今年は新型コロナウイルス蔓延の影響で、講演会の開催が予定通りできるかわからない状況です。詳細が決まればホームページや、このハトダヨ誌上でお知らせします。

デジタル資料館 紹介



ドライブクラブ大流行 (ph004084)

昭和36年に流行ったドライブクラブ（貸自動車）の写真です。
車はマツダのクーペです。ボンネットを拡大すると「MAZDA」の文字が見えます。

夏の挑戦！

2階レファレンスカウンターのスタッフに
この夏やってみたいことを聞きました。

★参考になりそうな本もご紹介します。
(①本がある棚 ②背ラベルの番号)



ひとりで浴衣を
着られるようになりたい。

★『大人のゆかた入門』
(①特別展示コーナー ②593.8 モリ)
★『ゆかた日和』
(①閉架書庫2 ②593.8 ユカ)

ドローンの操縦を
してみたい。



★『トコトンやさしい
ドローンの本』
(①A18 ②538.6 トコ)

一度は登ってみたい山
富士山を見に行く。



★『富士山のふしぎ 100』
(①児童 18 ②291 フシ)



★夏の料理を極めたい。

★『そうめん』
(①特別展示コーナー ②596.38 ミツ)
★『野口真紀のわたしの好きなトマト料理』
(①特別展示コーナー ②596.37 ノク)

パラグライダーで
大空を飛びたい。



★『子どもと楽しむ!週末の冒険』
(①A9 ②291.093 コト)

釣りをしてみたい。

★『ここで釣れる北海道の港全ガイド』
(①A21 ②787.13 ココ)
★『北海道の海釣り入門』
(①A21 ②787.13 ヤマ)



風景印を集めたい。
夏の便りに風景印を押して…。

★『風景印大百科 東日本編』
(①A19 ②693.8 フウ)

★『おもしろい!楽しい!うれしい!手紙 1』
(①児童 22 ②816 スキ)

